

鳥羽志摩記者クラブ
加盟報道機関 各位

令和 2 年 7 月 30 日（木）

【照会先】

鳥羽市新型コロナウイルス感染症
対策本部情報発信部会（企画財政課）

担当：木下 大輔

Tel 0599-25-1227

新型コロナウイルス感染症に関する差別防止啓発チラシを作成しました

- 概 要 : 三重県内や近隣市町において新型コロナウイルス感染症の感染者が発生・増加するなか、新型コロナウイルス感染症について SNS など患者個人の特定につながる内容の掲載や誹謗中傷、個人のプライバシーに関する情報の無断掲示、風評被害が懸念されるような情報の拡散などの行為（コロナ差別）が起こる可能性があります。
この「コロナ差別」について、市民の不安解消と新型コロナウイルス感染症に関連する人権侵害を未然防止する目的で、鳥羽市では差別防止啓発チラシを作成しました。
- チラシ名 : 鳥羽市長からのお知らせ「STOP!! コロナ差別」
～善意のあなたのその言動、差別につながります。～
- 内 容 : ①チラシの設置場所・活用方法
市役所本庁・市民文化会館の窓口へ設置のほか、ホームページなどに掲載。
SNS の活用などで定期的に周知を図ります。
②チラシの内容
 - ・新型コロナウイルス感染症について SNS の利用や情報収集などについて、「コロナ差別」につながる可能性のある言動について具体例を挙げています。
 - ・「コロナ差別」につながる言動をしないための注意事項を掲載しています。詳細は別紙、チラシをご確認ください。
- コメント : 新型コロナウイルス感染症の拡大でもっとも恐ろしいのは、周囲の方からの誹謗中傷などの「人災」の発生です。「多くの人に知らせなければ」という善意の言動が、感染者やその家族に対して大きな精神的苦痛を与え、差別を助長することとなります。ウイルスはどのような対策をしても完全に予防することは不可能であり、だれでも感染する可能性はあると理解いただき、冷静な行動を心がけていただきたいと思います。

新型コロナウイルス感染症について、SNSなどで患者個人の特定につながる内容の掲載や誹謗中傷、個人のプライバシーに関する情報の無断掲示、風評被害が懸念されるような情報の拡散などの行為が見受けられます。これらの行為は人権侵害で、決して許されるものではありません。

■実は、こんなことが差別につながります

- 誰が感染したのか公式報道以外の情報を探す（検索する）
- SNSなどに書き込む
- 憶測や推測で感染に至るまでの経緯などをウワサする などなど

「みんなに伝えなきゃ！」と良かれと思ってやっていませんか？
これらの行動は**デマの発生要因**となり、**患者等への人権侵害**につながります。

■なぜデマ(誹謗中傷・不当な個人情報の開示)が問題なのか

デマの拡散は感染症に対する人々の不安を煽り、感染拡大防止の妨げにもなります。

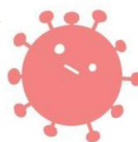
また、如何なる理由があろうと誹謗中傷や不当な個人情報の開示は**犯罪**です。
コミュニティ（社会）に混乱を発生させ、他人を欺く行為です。

■じゃあどうしたらいいの？

どんな人でも感染します

そもそもウイルス感染は風邪やインフルエンザと同じように
どれだけ気を付けても完全に防げるものでは無いと理解しましょう。

もう既に自分も
感染してるかも!?



情報リテラシーを身に付けよう

不確かな情報に惑わされることのないよう**正しい情報に基づいた冷静な行動**をお願いします。特にSNSは**発信源や根拠を必ず確認**しましょう。

情報は憶測や推測に基づいた根も葉もないものも多いです。正しく使いましょう。

感染しないようにしましょう

- マスク着用・手洗い・うがい・消毒
- 三密をさける行動
- 日頃の体調管理

少しの心がけで習慣が変わり、
ひとりひとりが実施することで
新しい生活様式を実現できます。
まずはできることをしていきましょう。

“人のせい”にしない

悪いのは人ではなくウイルスです。
感染した人を責めるのは「**お門違い**」です。
どんな理由であらうとあなたの怒りの矛先を向けるのは間違いなくウイルスです。

コイツが悪い！→

